

北海道（石狩・十勝・渡島）

合同まちづくり実行委員会 活動報告

報告日：2008 / 11 / 13（木）

報告者/労組名：大磯扶三彦 / 札幌東急ストア労働組合

開催日 2008年11月10日（月）

開催場所 ロアジールホテル函館

参加者 大磯（札幌東急ストア労組）・波岸（丸井今井労組）
松坂（ラルズ労組）・高橋（藤丸労組）
藤田（フクハラ労組）三好（道南ラルズ労組）
オブ参加 中村・山谷・山田（ラルズ労組）

内容

- 「宝ものシート」に関する取り組みの進捗状況の相互確認
- 今後の活動内容の確認

の二点について話し合いました。

まちづくり活動が発展して行く為にはどのような工夫や発想、取り組みが必要か、北海道の課題とその克服には何を行うべきか等々議論を深めました。その中で、遊休農地を貸し農地として利用し趣味から最終的には商業ベースに乗せることはできないか?!アジア系観光客へのセールス強化を行うべきでは!?等の意見が出ました。

今後の取り組みとして、石狩では農業企業化研究所にアポイントを取って行くこと、十勝・渡島では十勝検定・函館検定にチャレンジして行くことを確認しています。

また、一昨年まちの再生を目指して開業された大門横丁（屋台村）で会議後の懇親会を行っています。

活動終了後すみやかにEメールにて下記まで送付をお願いいたします

作成した資料があれば報告書に添付してください

送付先 政策局 向園（むこうぞの） Eメール mukozono@jsd-union.org